

市のお金の使い方



財政担当職員

市はどうお金をやりくりしているのかしら？

市はどんなことにお金を使うんだろう？



湯ノ町 かなさん

大鬼さんと結婚し、このまちに暮らす28歳。もうすぐ生まれる子どもの将来に思いをはせる毎日



湯ノ町 大鬼さん

登別で生まれ育ち、今このまちに暮らす30歳。5月にはめでたくパパになる予定

平成26年度の市の予算は、3月に行われた市議会の第1回定例会で議決され、成立しました。

今号では、平成26年度予算について、職員が、皆さんの疑問に答える形で、表やグラフを使ってわかりやすく解説します。

市は、平成32年度までを期間とする新たな財政見通しを作成

【中期財政見通し】

平成26年度予算の概要とポイントを見ていきましょう。



市は、中期財政見通しを指針に、大型事業推進プランの事業



大型事業推進プランの事業は、平成26年度にちゃんと実施されるのかしら？



中期財政見通しに比べて、平成26年度予算はどうなったのか？

中期財政見通しと大型事業推進プラン

市は、昨年10月、平成25年度から32年度までを期間とする『中期財政見通し』と『大型事業推進プラン』を作成しました。平成26年度予算は、これらの作成後に編成するはじめての予算になります。

※市の会計は、家庭に置き換えると財布に当たります。

平成26年度の一般会計予算は201億9千200万円となりました。

市の3つの会計（※）のうち、福祉や教育、経済対策など市の基本的な事業を行うのが『一般会計』です。

**一般会計予算
201億9千200万円**

市は、喫緊の大型事業に着実に取り組んでいくため、平成32年度までを期間とする大型事業推進プランを作成し、平成26年度予算にもこれを着実に反映しました。

【大型事業推進プラン】

中期財政見通しは、決算額を基本に作成しているため、予算との比較では5億4千万円の乖離が生じています。

し、これを指針に計画的な財政運営を行っていきます。平成26年度の見通しでは、基金の活用を見込んでいませんが、平成26年度予算では、5億4千万円の取り崩しを計上しました。※基金は、財源不足を補うために取り崩すことができる市の貯金です。中期財政見通しは

※水道事業と下水道事業（※）は企業会計で運営しており、平成26年度の企業会計予算の合計は52億6千470万円となりました。

平成26年度の一般会計予算は201億9千200万円となりました。

民間企業同様、独立採算を原則とする事業を行うのが『企業会計』です。

**企業会計予算
合計52億6千470万円**

※保険料や使用料などです。

市には6つの特別会計があり、平成26年度の特別会計予算の合計は114億3千660万円となりました。

が『特別会計』です。

国民健康保険事業や介護保険事業など、使途が決まった収入（※）で運営する事業を行うのが『特別会計』です。

**特別会計予算
合計114億3千660万円**

平成26年度の一般会計予算は、前年度に比べ11億1千700万円多くなりました。大型事業推進プランの事業を盛り込んだことや消費税率引き上げに伴う給付金を計上したことなどが主な要因です。



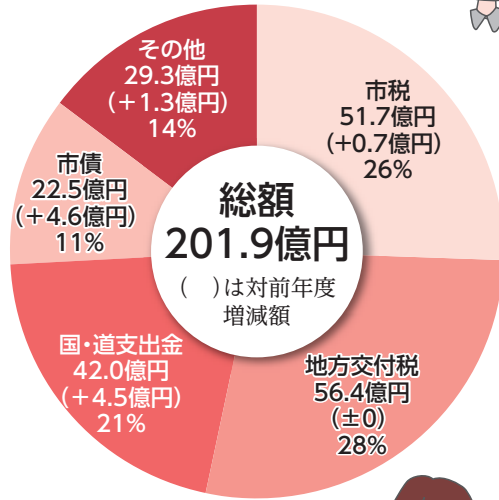
平成26年度の一般会計予算は、前年度に比べ11億1千700万円

歳入 (収入)

皆さんに納めていただく『市税』と国から交付される『地方交付税』が収入の半分以上を占めています。

前年より国や道の支出金が
増えているんですね？

市民からの税金より国から
交付される地方交付税が多
いのね…



消費税率引き上げに伴う給付金や大型事業推進プランの事業に対する国や道の支出金が大きく増えています。

また、地方交付税は国の状況で増減が大きいため、安定的な財政運営には市税収入を大きくすることが肝心ですが、登別市は地方交付税が市税を上回っています。

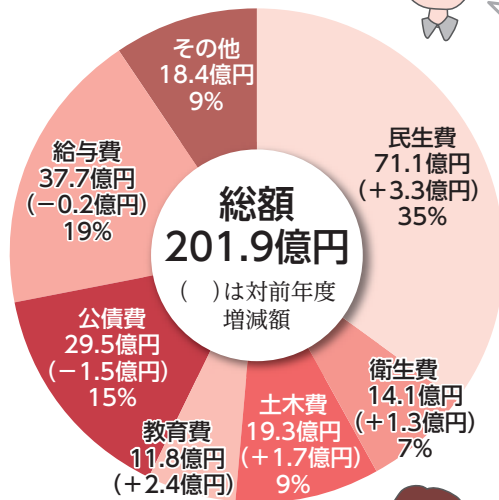
- 市税 市民税や固定資産税など市が市民の皆さんからいただくお金
- 地方交付税 人口や税収に応じて国から交付されるお金
- 国・道支出金 特定の事業に対し国や道から交付されるお金
- 市債 市の借金
- その他の収入 公共施設の使用料やサービスの手数料、基金(貯金)などを下ろしたお金などが含まれています

歳出 (支出)

医療や福祉に使う『民生費』が支出の3割以上を、職員に給料などを支払うための『給与費』が約2割を占めています。

医療や福祉に使う民生費が
前年より大きく増えている
んですね？

借金を返済するための公債
費が前年より減っているの
はなぜかしら？



民生費は、お年寄りの医療費が増えていることに加え、消費税率引き上げに伴う給付金を計上したことなどにより増加しています。

また、公債費は、過去に建設した大型施設の借金返済が終了するため減少しています。

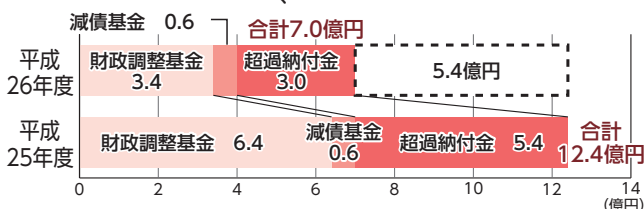
- 民生費 医療や福祉などに使うお金
- 衛生費 市民の健康増進やごみ処理などに使うお金
- 土木費 道路や公園、市営住宅などの建設や維持管理に使うお金
- 教育費 学校の運営や校舎の建設などに使うお金
- 公債費 借金を返済するためのお金
- 給与費 職員に給料や退職金を支払うためのお金

貯金を5億4千万円 下ろします

下ろします

平成26年度の支出を見積もったところ201億9千万円となりましたが、収入は196億5千万円しか見込めなかったため、基金(貯金)から5億4千万円を下ろす予定です。もしもの時に使える市の貯金は5億円以上も減ってしまうんですか？これから大丈夫なのかなあ。

平成26年度予算では、収入不足を補うために5億4千万円の貯金を下ろす予定です。しかし、いつ起こるかかわらない緊急事態(収入の急激な減少など)に対応するためには、皆さんの家計と同じく一定の蓄えが必要ですので、できるだけ貯金を下ろさないよう、支出を節約し、収入の増加に努めていきます。



平成26年度の主なお金の使い道



市は、平成26年度、これまで説明した予算によりさまざまな事業を行います。ここからは、主な取り組みの一部を紹介します。

平成26年度は、市民の皆さんのニーズを踏まえ、4つのポイント（大型事業推進プラン、経済、子育て、教育）を重視して予算を編成しました。

大型事業推進プランに盛り込まれた事業は、着実に実施されるんですね。



安全な市民生活を確保するため、推進プランの事業を着実に実施します。

【新規事業】
老朽化した市営住宅の建て替え
1千840万円
老朽化が進む市営住宅（千代の台団地）の建て替えを行うため、基本構想の策定、測量調査と地質調査を行います。

防災行政無線の整備
4億8千601万円
災害時の情報伝達を迅速化するため、緊急サイレンを吹鳴するための無線設備、サイレンなどを整備します。

大型事業推進プランの着実な実施

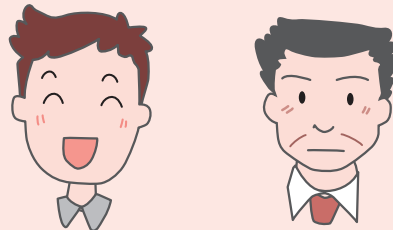
【新規事業】
市道舗装や排水路整備、道路排水対策の実施
2億9千200万円
市道の舗装や改良、排水路の整備を行うほか、大雨による道路冠水多発地域を対象に、排水路の改良や清掃を行います。

【新規事業】
橋梁の長寿命化
3千137万円
長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の延命化や維持管理などの総経費の縮減を図るため、市内橋梁の計画的な改修を行います。

【新規事業】
商店街活性化事業に対する支援
500万円
商店会などが実施する商店街活性化事業に対し、実施に要する経費の一部を補助します。

空き店舗への出店者に対する支援
222万円
指定区域で空き店舗を活用して新規出店する事業者に対し、賃借料の一部を補助します。

私たちが景気の良さを実感し、安心して働いていけるまちになってほしいですね。



皆さんが安心して暮らしていただけるよう、まちの経済を元気にする取り組みを行います。

経済分野 【持続的発展に向けた地域経済の活性化】

【新規事業】
アートを活用した商店街の活性化
440万円
極楽通り商店街の空き店舗に設置するアートスペースを舞台に、市が招へいしたアーティストによる創作活動、作品展示を行います。

起業化事業に対する支援
300万円
地域の資源を活用して起業を行う事業者などに対し、起業に要する経費の一部を補助します。

子育て分野【子育て支援体制の充実】



働きながら子どもを育てるって大変ですよ…

共働き世帯でも安心して子育てを行えるよう、子育て世代への支援を行います。



【新規事業】

子ども・子育て支援事業計画の策定 285万円

平成27年4月に予定される『子ども・子育て支援新制度』の開始に向け、子ども・子育て支援事業計画を策定します。

【新規事業】

子ども・子育て会議の開催 58万円

平成27年4月に予定される『子ども・子育て支援新制度』の開始に向け、市の制度の運営内容などを協議するため、子ども・子育て会議を開催します。

【新規事業】

民間委託によるのぞみ園の運営 4,155万円

より専門性の高い療育を行うため、のぞみ園の運営を民間事業者に委託し、障がい児への自立支援を強化します。

教育分野【地域参加による教育体制の構築】

【新規事業】

コミュニティスクールへの活動支援 60万円

学校・保護者・地域により組織する『コミュニティスクール』の活動（登下校の見守り、社会体験行事の実施、教育関連講座の開催）を支援します。

地域による学校支援の実施 283万円

地域住民や教育関係者の協力により、中学校区ごとに地域の特色を生かし、学校を支援する事業を実施します。

子どもが大きくなったとき、安心して学校に通わせることができるかしら…



安心して子どもを学校に送り出せるよう、地域全体で子どもを育てるための取り組みを行います。

この特集に関する
問い合わせは…

財政グループ

☎(85) 1331

FAX(85) 1108

Eメール

fin@city.noboribetsu.lg.jp

全な財政運営に努めるとともに、皆さんが笑顔で暮らせるよう、ここで紹介した事業をはじめ、さまざまな取り組みを行ってまいります。



市は、平成26年度も市民サービスが滞ることのないよう、健全な財政運営に努めるとともに、皆さんが笑顔で暮らせるよう、ここで紹介した事業をはじめ、さまざまな取り組みを行ってまいります。



市の予算の仕組みが少し分かったような気がします。



市は、景気対策から子育てまで、いろいろな取り組みを行ってまいります。